

令和2年度 スポーツコミッション青森推進事業について

『スポーツコミッション青森』とは…

官民一体となって、本市のスポーツ資源を活用したスポーツツーリズムの推進をはじめ、各種スポーツ大会の開催支援やスポーツ合宿の誘致等を行うことにより、スポーツを通じた交流促進等による地域活性化を図る組織。【2019年3月設立】

【主な取組状況】

1. スポーツツーリズムの推進

①スポーツツーリズム推進事業

◆あおり桜マラソン開催に向けた支援

令和2年4月19日(日)に開催予定としていた第1回大会は、新型コロナウイルス感染症拡大により、参加者等の健康と安全を考慮し中止となりましたが、あおり桜マラソン実行委員会の構成団体として、2021大会開催に向けた支援に取り組んでいます。



◆むつ湾周遊サイクルツーリズム推進への支援

新たな観光資源として注目されている自転車を活用した観光事業「サイクルツーリズム」について、むつ湾広域連携協議会等と連携し、陸奥湾を周遊するサイクリングコースへのペダルレストの整備や、パンフレット・プロモーション動画制作などの情報発信による誘客促進への支援に取り組んでいます。



2. 大会開催・合宿誘致

②スポーツ大会・合宿誘致支援事業

◆明治大学競走部夏期合宿への支援

本市の夏の冷涼な気候を利用して、8月24日～9月2日の期間、新青森県総合運動公園において、昨年度に引き続き、明治大学の競走部の合宿が実施されるに当たり、施設との事前の調整や助成金の交付等により、合宿を支援しました。



③オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致推進事業

◆タジキスタン共和国柔道選手団の合宿支援

東京2020大会に向け、本市がホストタウンとなっているタジキスタン選手団の合宿サポートや市民交流などを通じて、市民のスポーツへの興味・関心を高めるとともに、関係機関との連携のもと機運醸成に取り組むこととしていましたが、東京2020大会延期に伴い、2021年の合宿受け入れに向けてタジキスタン共和国オリンピック委員会と再度調整を図るとともに、食文化をはじめとする交流事業や機運醸成イベントを開催します。



タジク人との食文化交流（写真は昨年の様子）



公式ポスター等の展示を実施（2020年7月）

3. 地元チームへの支援

④地域のプロスポーツクラブ等交流連携事業

◆青森ワッツ及びラインメール青森FC選手による学校訪問

青森ワッツ及びラインメール青森FCの選手によるクラブ活動訪問や講演会を実施し、プロスポーツ選手と子ども達が交流する機会を提供しました。

《令和2年度実績》

8月1日(土) 大野小学校 青森ワッツ:佐野選手、鈴木選手によるクラブ活動訪問

9月2日(水) 筒井中学校 ラインメール青森FC:阿渡選手による講演会



◆「地元スポーツチームのPRイベント」の実施による広報活動支援

青森ワッツ及びラインメール青森FCの広報活動を支援するため、青森市役所駅前庁舎を会場に、「地元スポーツチームのPRイベント」を開催し、両チームの選手紹介や試合情報の発信のほか、選手によるトークショーや応援フラッグへの寄せ書きなど、市民と選手が交流する機会を提供しました。

《令和2年度実績》

1回目:4月17日(金)~30日(木) 3回目:10月14日(水)~19日(月)

2回目:9月11日(金)~28日(月)



4. 指導者の地元定着

⑤スポーツ医科学講座開催事業[今後実施予定]

◆指導者の資質向上を図るため、指導者育成を目的とした講習会等の実施

子どものスポーツ事故やスポーツ傷害の防止を目的に、スポーツ医科学や指導方法などに関する知識の普及啓発及び資質の向上を図るため、スポーツ指導者等を対象とした講座を開催します。

⑥スポーツ指導者育成支援事業

◆指導者の資質向上を図るため、資格取得（日本スポーツ協会公認資格等）費用の助成

本市のスポーツ指導者を発掘・育成し、スポーツ活動環境の向上を図るため、スポーツ指導員の資格取得にかかる経費を助成します。

《対象》

①公益社団法人日本スポーツ協会公認「コーチ1」

共通科目受講料及び専門科目受講料 上限 37,400 円

②公益社団法人日本障がい者スポーツ協会公認「初級障がい者スポーツ指導員」

講習受講にかかる資料購入費 上限 3,500 円